

港北区災害ボランティア連絡会ニュース



事務局 〒222-0032 横浜市港北区大豆戸13-1吉田ビル206 港北区社会福祉協議会

TEL 045-547-2324 FAX045-531-9561

FB 港北区災害ボランティア連絡会

104号

2022年5月

*入会は随時受け付けています。

*あなたの町の防災度を高めるためにお力を貸してください。



この1年を振り返って

港北区災害ボランティア連絡会会長 宇田川規夫

新型コロナウイルスに苦しんだ一年

この1年も世界中が新型コロナウイルスに振り回されました。災害を自然の力が人間生活を破壊するものであるならば、新型コロナウイルスの大流行も災害と言えるでしょう。災害は多くの人々の生活を壊し、人生設計を狂わせます。新型コロナウイルスは、今までになく世界中の人々の生活を大きく変えてしまいました。災害現場でも多くのボランティアを投入できない状態が続いています。

災害ボランティアに期待されること

そんな時に災害ボランティアとしては何ができるだろうかと考えさせられました。当会としてはコロナ対応としてとりわけての特別な取り組みはしませんでした。会員の皆さんの中には個人的に支援活動をした方も大勢いらっしゃると思います。そのような活動が災害時にも様々なつながりを発揮して助け合い支え合う役割を作り出していくのだと思います。日ごろの活動があってこそその災害支援なのです。

新年度への期待

昨年度の定例会では会員からの報告を受ける時間を設け、それぞれの活動を知り合うようにしました。しかし定例会参加者は固定化、少数化してきています。平日昼間の開催では参加者が限られるのが現実です。新年度方針はそこを改善できるよう工夫しました。

しかし最も大事なのが会員のみなさんが声を上げ、それを実行していく動きを作ることです。役員もそのために努力します。ぜひ皆さんの声を寄せてください。

～人事往来～

よろしくお願いします！

仲丸等新事務局長(横浜市社会福祉協議会から)

渡邊莉央さん(新卒)

区ボランティア班・矢原亜紀さん

お元気で！これからも、よろしくお願いします

島本洋一前事務局長(退職) 石河沙也佳さん(退職)

区ボランティア班・今西麻美さん → デジタル庁出向



グラッ！グラッ！と来てるぞ

最近大きな地震が続いているように感じますね。気象庁は特殊な状況とは言えないとの見解ですが、やはりなんとなく不気味です。では不気味だと感じたらどうすれば良いか、ここが大切です。ではあなたはどうしますか？

1. 水や食料を買い込む
2. 避難袋を整備する
3. この際家の中の危険箇所を見直す
4. とりあえず様子を見る

4は論外と思うあなたなら1から3のどの行動を選びますか？どれも対策としての的外れではありません。しかし1と2は生き延びてこそ役に立つ対策です。3は見直しをしたら危険を除去する作業をしなければ意味がありません。

まず命を守る対策(家具の転倒防止、耐震ベッドの導入など)をきちんとしての上で、生き延びる対策(簡易トイレ、水、食料などの備蓄)をしましょう。
(宇田川)



避難準備はつらいよ

先日、小笠原諸島に台風が接近しました。あとしばらくしたら、関東圏に接近する時期がやって来ます。そんな時に備えて、多くの方が非常持出品をまとめているのではないのでしょうか。その中に、普段飲んでいる薬を含めている方もいらっしゃると思います。しかしながら、「そうは問屋がおろさない」現実があります。

私は、持病があって、毎月の通院と服薬が欠かせませんが、担当医師は、避難準備用の余分な薬の処方を出してくれません。これには、幾つかの事情があります。

1 処方薬をフリーマーケットで売る人がいる

処方薬をフリーマーケットで売り捌く人が、かなりいます。こういう事を防止するために、医師の診察を受けた上で、ギリギリの処方しか出ません。

2 処方薬の市場での枯渇

政府はジェネリック医薬品を推奨していますが、一部のジェネリック医薬品メーカーが不正をはたらいた事が発覚し、全てのジェネリック医薬品メーカーに査察が入って、出荷が止まったり、制限されています。さらには、医薬品の大型倉庫の火災による消失がありました。加えて、一部の医薬品は輸入に頼っていますが、国際情勢によって輸入が止まっています。このため、市場では先発薬を含め薬の取り合いが発生して、しばらくは改善の見込みが立たないそうです。

この様な事情から、非常持出品に、薬を入れられない方が多いのではないのでしょうか。せめてもの対策として、処方薬をすぐ持ち出せる様にするしかないです。

避難準備をまとめたくても、できないのはつらいです。

(岩撫)

イラストは、<https://accounts.ac-illustr.com>から許諾を得てダウンロードしましたが、無断利用は固くお断りいたします。



イラストから感じた防災・減災（第二回）



二つの応募作品です。コンセプトはとても似ていて、災害時に「身を守る」ことの重要性が描かれています。救助隊員のようなトラ君が「身を守れ」と訴える左のイラストは、とても素敵で、トラ君もとても好評でした。しかし、最終的に優秀作品に選ばせてもらったのは、右のイラストでした。決め手は「命をまもれ」という強烈なコピーでした。



三陸地方では、津波の時は命は自分で守れという意味で「津波てんでんこ」「命てんでんこ」といわれます。ここには「自分の命を守って、他人を守れなくても非難はしない(されない)」という意味もこめられています。災害時は、一人でも被害者を少なくすることが、結果的により効果的な救助につながるということでもあります。

日赤の救命救急講習では「もっとも大切なのは2次被害をださないこと」だと再三いわれます。自分の命、自分で守れますか？
(中島)

～藤原さんからののお便り～

港北区社協で先日までお世話になりました、藤原です。

着任時より、常総市へのバスツアーの企画や、地域に出向いての出張講座など、貴重な経験をさせていただきました。

常総市の方々に協力いただき行われた水害被害から学ぶバスツアーでは、その後沢山の地区が手をあげて訪問することになり反響をいただきましたし、ボーイスカウトの子供たちとのAEDの設置場所をめぐる街歩きも振り返って懐かしいです。災ボラで学んだ備蓄品のローリングストックは今でも続いています。

振り返っても充実した楽しい思い出が一杯です。

4月に転職してからは、勉強に追われる日々ですが、いつかこの経験を活かしていきたいなと思います。

本当にありがとうございました。

藤原 洋輔

防災コラム

「171」と訓練可能日

災害時に家族や親しい人の安否を確認したくなるのは自然のことですが、いっぺんに多数の電話が殺到すると電話は通じにくくなってしまいます。これを輻輳(ふくそう)と言います。それを起こさず、大事な相手の安否を確認する方法がNTT災害用伝言ダイヤルです。171(イナイ)はその番号です。先月16日の福島沖の地震でも立ち上げられました。次の期間で体験できますので、ぜひご家族で練習しておきましょう。

毎月1日,15日 00:00～24:00

正月三が日(1月1日00:00～1月3日24:00)

防災週間(8月30日9:00～9月5日17:00)

防災とボランティア週間(1月15日9:00～1月21日17:00)

(宇田川)

小学校低学年でもできる防災・減災訓練

防災テントの作り方



（番外編）防災コンロの作り方



出典：東京防災 簡易コンロの作り方

情報提供 ボーイスカウト横浜第130団
ビーバー隊・古賀副長

「防災・減災イラストコンテスト」の際にボーイスカウト横浜130団ビーバー隊からご報告いただきました。ビーバー隊というのは、幼稚園・保育園の年長児、小学校1・2年生が所属する隊です。

今回は幼稚園・保育園の年長児スカウト2名、小学校1年生スカウト3名、小学校2年生スカウト7名が、2名の指導者といっしょに取り組んでくれたようです。

防災テントや防災コンロ、難しく考えてしまいましたが、こうして試してみると、意外に「出来る」ものだということがわかります。

我々大人はつい「やったことない」「無理」と言ってしまうがちですが、子供たちは素直にチャレンジして、驚くほどにいろんなことを成し遂げてしまいます。「無理」と言う前に、「どうしたら出来るか」「どこまでなら出来るか」前向きに考える「防災・減災」が必要ですね。 (中島)

シリーズ災害食

春キャベツレンチン

災害時のインフラはガスの復帰よりも電気の復帰の方が早い可能性が高いと云われています。そこでレンジで作れる一品を作ってみました。

春キャベツの美味しい時期です。

材料：キャベツ 3枚、冷凍エビ6匹、生きくらげ1枚、だししょうゆ大1
作り方：

- ①耐熱皿に一口大にちぎったキャベツを並べエビをのせ、だししょうゆをかける
- ②ふんわりとラップをかけて500W2分
- ③生きくらげを細くきり②に加えさらに500W1分

レシピではアサリを使ったメニューでしたが、おいしそうなアサリが手に入らず今回は冷凍エビを使って作りました。スナッパえんどうやニンジン、薄切りを加えると色取りも良くなりますし、野菜もいっぱいとれます。酒のあてにもなります。

(小澤)



【編集後記】

- ・処方薬の状況改善は難しいようで、今、大規模災害が起きたらと、ゾッとします。(岩撫)
- ・社協事務局の方が、もう何人も通り過ぎましたが、きっと災ボラのことを多く学んで戴いたのではないかと思います。活躍を祈ります。(付岡)
- ・処方薬(医療用医薬品)には、処方箋が無いと買えない処方箋医薬品と、処方箋が無くてでも買える(零売/分割販売)ものがあります。零売薬局でお薬手帳を見せて聞いてみて下さい。(室伏)
- ・気象庁の夏の暖候期予報によると、今年の夏は平年より気温が高くなる可能性があるとのことです。猛暑による豪雨や大きな台風の上陸などによる災害が増えないことを願いますが、その備えも考えていきたいですね。(鴨下)
- ・ボーイスカウトでこども達をみていると、新しいことに目の色を変えて取り組む姿に驚かされます。初めてのことに挑戦する心の若さを、いつまでも持ちたいものです。(中島)